

株主のみなさまへ

# ちゅうでん

2021年11月

## Contents

ご挨拶

中部電力グループの持続的な成長に向けて

新しい成長分野の取り組み

各事業会社等の取り組み

WEBアンケートのお願い

2022年度3月期第2四半期連結決算ハイライト





代表取締役会長  
勝野 哲



代表取締役社長  
林 欣吾

中部電力グループ企業理念

中部電力グループは、  
くらしに欠かせないエネルギーをお届けし、  
社会の発展に貢献します。

株主のみなさまにおかれましては、当社事業に対し日頃から格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う新しい生活様式の浸透とともに、デジタルトランスフォーメーション・脱炭素化への取り組み加速により、社会構造は大きく変容しております。とりわけ2050年カーボンニュートラル実現を目指し、国のエネルギー基本計画が改定されるなど、エネルギー事業を取り巻く環境は大きな転換点を迎えております。

中部電力グループは、こうした事業環境の変化を新たなビジネスチャンスと捉え、まちづくりへの参画・地域密着型サービスの領域拡大や資源の最適循環を実現するビジネスの展開を通じた「新しいコミュニティの形」の提供を加速するとともに、「ゼロエミチャレンジ2050」において2050年に事業全体のCO<sub>2</sub>排出量をネット・ゼロにする目標を掲げるなど、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

本号の特集では、この「新しいコミュニティの形」を提供する、新しい成長分野の取り組みについてご紹介いたしますので、是非ご覧ください。

配当については、安定的な配当の継続を基本としながら、利益の成長を踏まえた還元に努め、連結配当性向30%以上を目指すこととし、中間配当は25円といたしました。年間配当は1株あたり50円を予定しております。

株主のみなさまには引き続きご理解・ご支援をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

2021年11月

表紙写真：中部電力 MIRAI TOWER

当社は、創立70周年を迎えた5月1日に、地域のみなさまへの感謝と地域との共生を形にするため、「名古屋テレビ塔」のネーミングライツを取得し、「中部電力 MIRAI TOWER」と命名いたしました。新名称には、地域とともに歩み、未来に向かって新たなことに挑戦していく当社の思いを込めています。

# 中部電力グループの持続的な成長に向けて

中部電力グループは、「新しいコミュニティの形」の提供や、脱炭素社会実現への貢献に向けた取り組みを加速させ、お客さまや社会が求める価値から新たなサービスを創出し、エネルギーとともにお届けするビジネスモデルへの変革にグループ一丸となって取り組んでおります。

引き続き、財務の安定性に配慮し、適切にリスク管理を行ったうえで戦略的投資を行い、中部電力グループの持続的な成長を図ってまいります。

## 戦略的投資による成長

e MOBILITY  
POWER



電動車両の充電サービス

### 新しい成長分野



necolico



コネクテッドホーム・ヘルスケア

新しい成長分野における当社の取り組みについてP3~4でご紹介させていただきます。

### 再生可能エネルギー



米子バイオマス発電所(建設中)

### 海外事業

欧州を代表するグリーンエネルギー企業Eneco(本社:オランダ)を通じた欧州における総合エネルギー事業の展開



洋上風力発電所向けの海底送電事業(ドイツ)

### JERA



© Formosa I Wind Power Co., Ltd. All rights reserved.  
洋上風力発電事業(台湾)



水素貯蔵・輸送技術を開発する  
ハイドロジェニアス社への出資  
(ドイツ)

※ JERA としての投資による成長分野例を記載

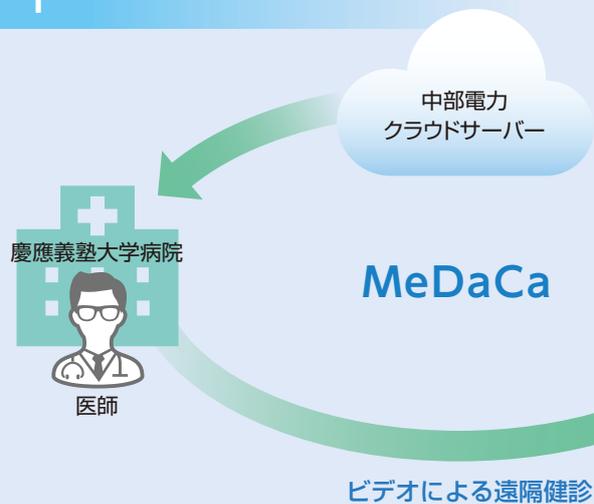
# 新しい成長分野の取り組み

中部電力グループでは、「新しい成長分野」における事業を収益拡大のひとつの柱に位置付けています。

今回は、こうした新しい成長分野における、データやデジタル技術を活用した新しい医療・ライフケアサービスの取り組み事例

## オンラインでの妊婦・糖尿病患者の健診をサポート

慶應義塾大学病院と協力し、妊婦や糖尿病患者を対象とした在宅での健康診断サービスを始めました。電気やガス供給における膨大な個人情報を適切に管理するノウハウを活かした、中部電力のクラウドサーバーとメディカルデータカード株式会社（連結子会社）のアプリ「MeDaCa」を活用し、遠隔での健診をサポートします。

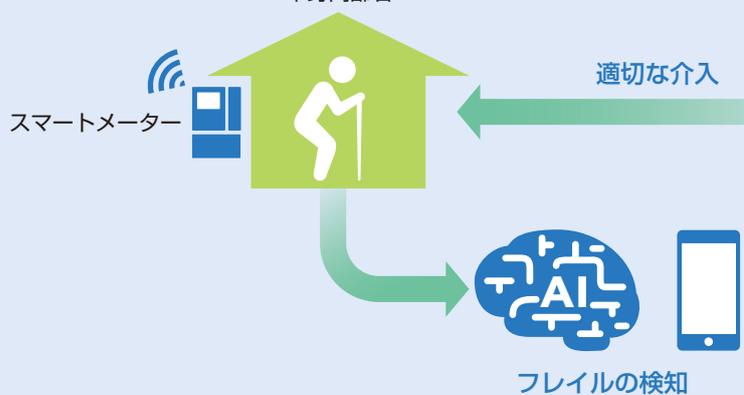


## 電力データとAIによるフレイル検知

愛知県豊明市、学校法人藤田学園との共同実証試験を経て、電力データとAIによるフレイル検知技術を活用した「フレイル予防・改善プログラム」を構築し、地域社会への実装を通じて、地域包括ケアの推進に貢献することを目指します。

### フレイル予防・改善プログラム

単身高齢者



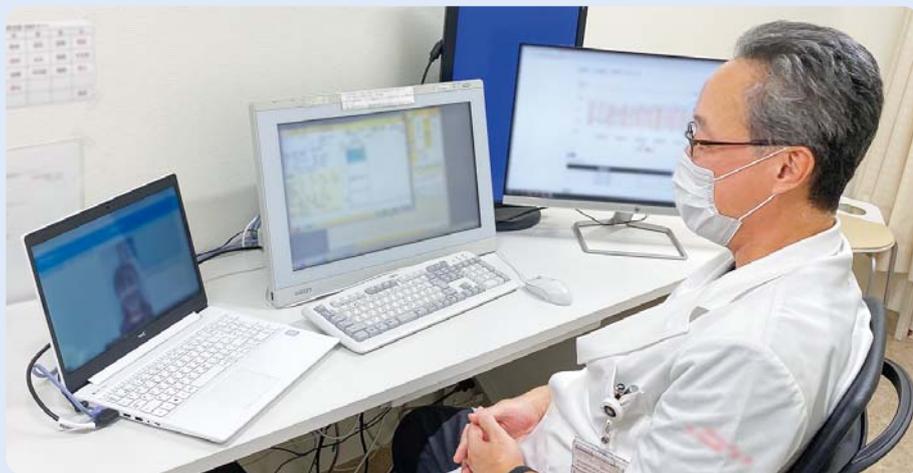
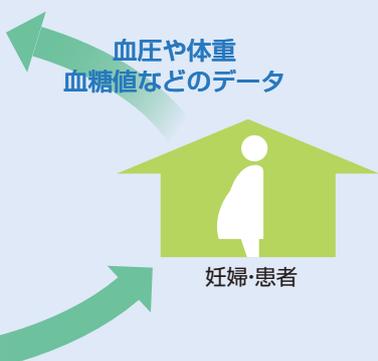
今後より一層の事業領域の拡大とビジネスモデルの変革を進めてまいります。

## 循環型ビジネスの展開

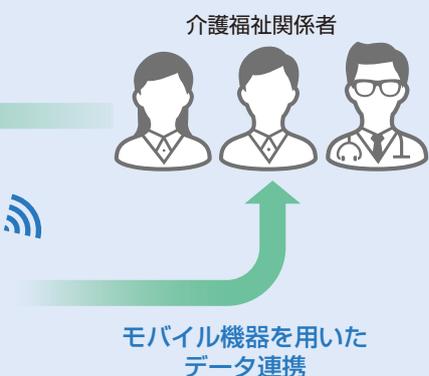
当社グループが有する発電技術・地域との信頼などを強みとして、廃棄物・バイオマス発電等を通じて、様々な産業・パートナーのみなさまとともに循環型社会の実現を目指します。



を紹介いたします。

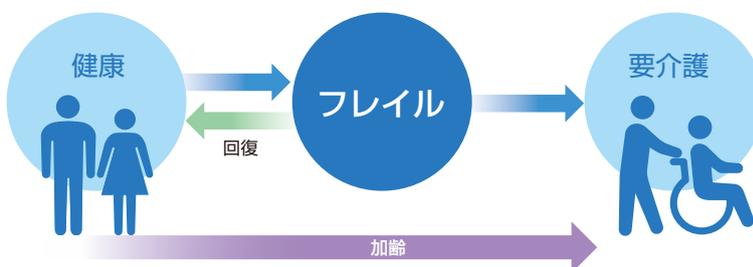


オンライン健診のイメージ



### フレイルとは？

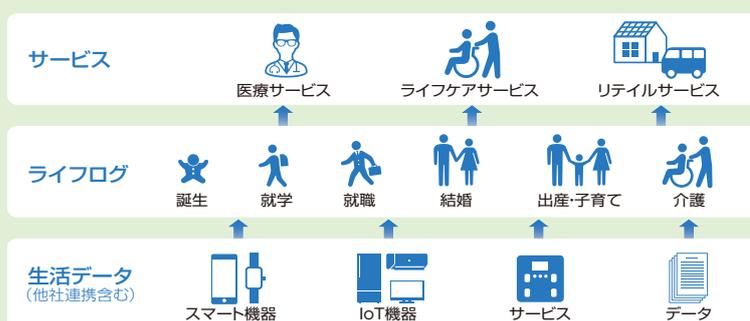
健康な状態と要介護状態の中間を指し、この段階で適切なケアをすることで健康状態への回復が可能とされています。



出典)「フレイル検知実証実験成果報告会資料」介護予防に向けたAIデータ活用研究会、2021年3月22日

## データプラットフォームによる価値提供

今回ご紹介したように、医療・ライフケアサービスにおける取り組みを進めています。このようなサービスを通じて蓄積するデータや、生涯にわたりお客さまへお届けするエネルギーサービスのデータ等を活用しながら、お客さま一人ひとりに寄り添ったサービスの創出・お届けを実現します。



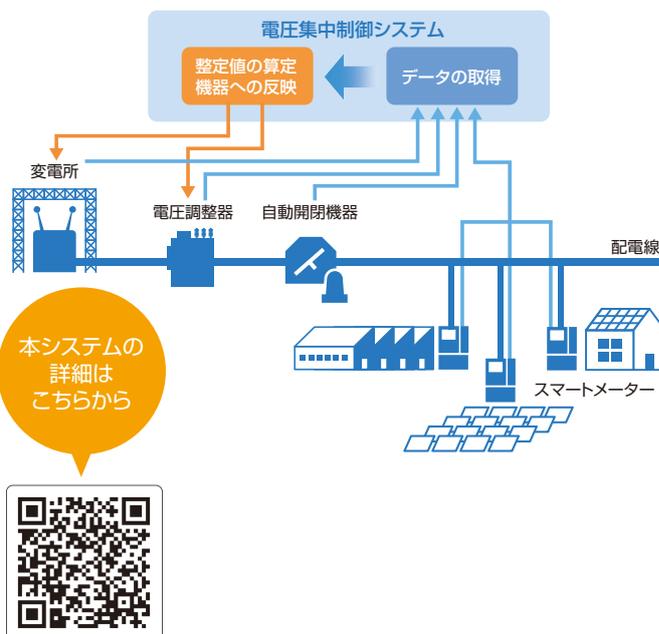
## 中部電力パワーグリッド株式会社

### 脱炭素社会の実現に貢献する国内初の新技術を導入 ～「電圧集中制御システム」の運用開始～

近年、配電系統に太陽光発電設備などの再生可能エネルギーが大量に接続されたことで、電気の流れる方向や量が、天候や時間帯により大きく変化するようになりました。これにより生じる複雑な電圧変動に対処すべく、配電線の電圧を自動的に制御する「電圧集中制御システム」を国内で初めて開発\*しました。

本システムは、スマートメーターなどから取得したデータを活用し、時期や時刻に応じた電圧調整器の最適な設定（整定値）を自動で算出し配信することができます。これにより、再生可能エネルギーの増加等による複雑な電圧変動への対応が可能となるとともに、将来的には蓄電池制御などへの応用が期待でき、再生可能エネルギーの普及にもつながります。

\*スマートメーターの計測値を収集し、電圧調整器の整定値を算出・配信するシステムは国内初。



## 再生可能エネルギーカンパニー

### 未利用の落差を活用した再生可能エネルギーの開発 ～「黒川平水力発電所」の営業運転開始～

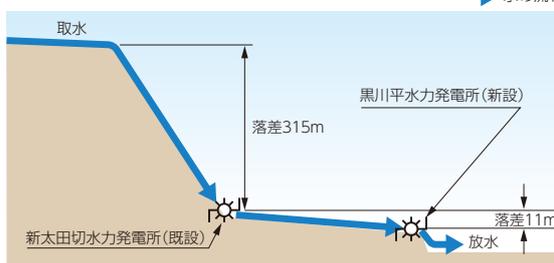
2021年7月、黒川平水力発電所（長野県上伊那郡）が運転開始しました。本発電所は既設発電所（新太田切水力）の放流水と河床との未利用落差を利用した流れ込み式水力発電所であり、既設設備を利用することで環境負荷を抑えつつ貴重な再生可能エネルギーを有効活用しています。

当社グループでは、脱炭素社会実現に向けて、国内全域で再生可能エネルギーの新規開発を進めております。安定した発電量を期待できる水力発電については、既設設備の改修などによる電力量増加にも取り組んでおります。



黒川平水力発電所

→ 水の流れ



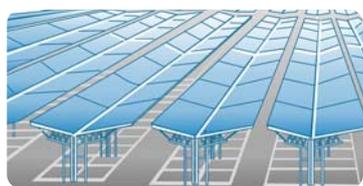
# 中部電力ミライズ株式会社

## 「カーポート一体型 太陽光発電自家消費サービス」の提供

法人のお客さま向けに、大規模駐車場※1にカーポート一体型の太陽光発電設備を初期負担ゼロで設置し、CO<sub>2</sub>フリー電気を自家消費できるサービス※2を株式会社Loop、株式会社中電Loop Solarとともに提供しております。お客さまにおいては、太陽光発電で得たCO<sub>2</sub>フリー電気の自家消費により、環境対策PRに伴う企業ブランド向上および非常用電源機能の強化が期待されます。また、当社グループにおいては、本サービスの提供による収益が獲得できるとともに、再生可能エネルギー普及拡大へ寄与する取り組みとなります。

※1 パネルの設置容量が300kW以上(概ね100台の規模)の駐車場であること。その他の条件は右記サイトからご確認ください。

※2 自家消費した電力使用量に応じたサービス料を毎月お支払いいただきます。



お客さまの大規模駐車場にカーポート一体型の太陽光発電設備を初期負担ゼロで設置。

発電した  
CO<sub>2</sub>フリー電気



発電した電気を、お客さまの工場や店舗事務所などで使用。

サービスの  
詳細は  
こちらから



# 株式会社 JERA

## 世界初!大型商用石炭火力におけるアンモニアの大量利用に関する実証を開始

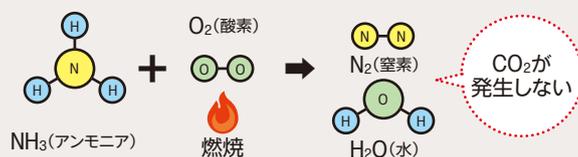
2050年時点で国内外の事業から排出されるCO<sub>2</sub>の実質ゼロに向け、発電時にCO<sub>2</sub>を排出しない燃料を利用するゼロエミッション火力の技術開発に取り組んでいます。碧南火力発電所では、NEDO※1の助成事業※2として、株式会社IHIと共同で燃料の一部にアンモニアを利用する実証事業を開始しました。今後、アンモニア貯蔵タンク・気化器等の建設やバーナの開発を経て、2024年度には、同4号機(発電出力:100万kW)において、燃料の20%をアンモニアに転換する実証を行います。なお、大型の商用石炭火力発電機において大量のアンモニアを燃料に利用する取り組みは世界初となります。

※1 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

※2 事業名:カーボンサイクル・次世代火力発電等技術開発/アンモニア混焼火力発電技術研究開発-実証事業。事業期間は2021年6月から2025年3月の約4年間を予定。



実証事業を行う碧南火力発電所(愛知県碧南市)



株主のみなさまからの貴重なご意見・ご要望を今後の活動等の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。お手数ではございますが、下記①または②のいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスしていただき、ご回答いただきますようお願いいたします(アンケートの所要時間の目安は5分です)。

## ① QRコードから接続する(スマートフォン・タブレット端末のみ)

右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



## QUOカードを抽選で進呈

本アンケートにご回答いただいた株主様の中から抽選で500名様にQUOカード(500円分)を進呈させていただきます(当選者の発表は発送をもって代させていただきます)。

## ② インターネットから接続する

「アドレスバー」に以下のアドレスを入力してアクセスしてください。

※ご回答いただいた内容につきましては、QUOカードの発送および株主のみなさまのご意見・ご要望を分析する目的以外の利用は一切行わず、厳重に管理いたします。

※本アンケートにつきましては株主の方を対象としておりますので、ホームページ掲載版の「ちゅうでん」では、QRコードおよびアドレスを非表示とさせていただいております。

# 2022年3月期 第2四半期連結決算ハイライト

2021年4月1日～9月30日

## 売上高

第2四半期 **1兆1,604億円**  
(通期予想 2兆5,000億円)

「収益認識に関する会計基準」の適用影響などから、前年同期に比べ2,914億円の減収。

## 経常利益

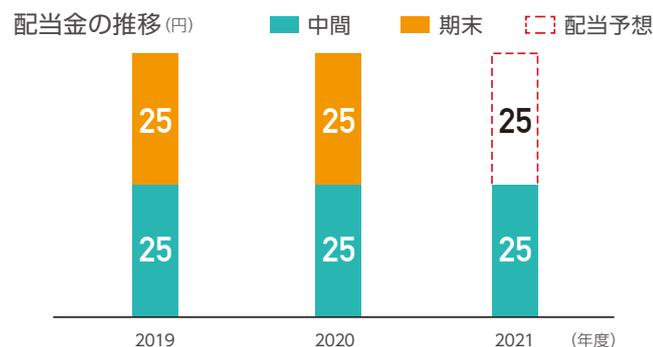
第2四半期 **636億円**  
(通期予想 450億円)

燃料事業・国内外発電事業等を営むJERA(当社関係会社)の利益増加などがあったが、期すれ差損益の悪化などから、前年同期に比べ828億円の減益。

より詳しい決算情報は、右のQRコードからご覧ください。➡



## 配当状況



## 株主還元に関する考え方および配当予想

- 電力の安全・安定的な供給のための設備投資を継続的に進めつつ、成長分野への投資を推進することで、持続的な成長を目指し、企業価値の向上に努めてまいります。
- 株主還元については、重要な使命と認識し、安定的な配当の継続を基本としながら、利益の成長を踏まえた還元を努め、連結配当性向30%以上を目指してまいります。
- この考え方にに基づき、2021年度の配当予想については、1株につき年間50円を予定しております。

## 株式に関する マイナンバー制度のご注意

株式・投資信託等の売却代金や配当金等の支払いを受ける場合には、**所得税法に基づき証券会社へのマイナンバーの提供が義務付けられています。**  
2015年12月31日以前に証券口座を開設した株主さまで、証券会社へのマイナンバーの提供がすすんでいない方は、**2022年1月1日以後、最初に株式の売却代金や配当等の支払いを受ける時までに証券会社へのマイナンバーの提供が必要です**ので、証券会社にご連絡をお願いします。

## 中部電力株式会社

〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地  
TEL:052-951-8211(代表) <平日9:00~17:00>

※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。